

診療内容 説明書

【患者様お渡し用】

患者様お名前： 古森 良志子 様

診療科： 産婦人科

説明日時： 2013年3月19日 時 分 ~ 時 分

説明場所： 病棟

■ 腹部腫瘍

・ 現在、画像上も診断がつかない。

■ 悪性リンパ腫

これは腹部のCT上、多数のリンパ節の増大が認められ、(これより)悪性疾患が考えられる。

・ 子宮肉腫

これか考えられる。

・ 診断の意味を含めて、1/4 問腹部手術の本件をお伝えしている。

診断の目的 ↑

① 切除不能な場合は、その際、お腹を南に開く可能性あり。(この際、生検を行って、組織学的に診断可能)

② 切除可能な場合は、切除。

・ 外科の先生にも入ってもらい可能性あり、土曜日に予定。

・ 切除不能な人工肛門が必要になる可能性あり。

・ 悪性腫瘍である場合、組織型により、余命は数ヶ月単位

血液内科にてあり得る。

・ 悪性リンパ腫の場合、(抗がん剤治療を行う) 血液マーカー、組織型診断。

患者様ご本人(署名)： 古森 良志子

説明を受けた方(署名)： 古森 雄一 (続柄 夫)

説明を受けた方(署名)： (続柄)

説明医師署名： [Redacted]

診療内容 説明書

【患者様お渡し用】

患者様お名前： 古森 良志子 様 診療科： 産婦人科

説明日時： 年 月 日 時 分 ~ 時 分 説明場所： 病棟

・ 手術の前には、子宮頸部の組織を採取して下さい。
(来週加温日頃)

→ もし、その術中リスクで、悪化リスクが明重であった場合、

手術は中止し、抗がん剤・放射線治療を行います。

- ・ 今日のシステマ上、腸閉塞に近い状態。
- ・ 腹部腫瘍に、圧排の可能性。

至見下。食事摂取は、今後一度でも嘔吐がある可能性があります。

糸色食、点滴も可。

井. 発熱.

： 腫瘍熱の可能性。

・ 感染 → 感染源はわかりません。

抗がん剤の副作用も。

患者様ご本人 (署名) : 古森 良志子

説明を受けた方 (署名) : 古森 雄一 (続柄 夫)

説明を受けた方 (署名) : _____ (続柄 _____)

説明医師署名 : _____